

平成 30 年度

安田女子大学大学院

文学研究科博士後期課程

学生募集要項（男女共学）

一般選抜

社会人特別選抜

外国人留学生特別選抜

安田女子大学大学院

〒731-0153 広島市安佐南区安東^{やすひがし}六丁目 13 番 1 号

電 話 (082)878-9964 (大学院事務室)

(082)878-8557 (入試広報課)

＜アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）＞

専攻名	アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）
日本語学日本文学専攻	<p>前期課程との対応を図るとともに、高度に専門的な業務に従事するために必要な学識と研究能力を養うために、次のような人材を求めている。</p> <p>①前期課程における学修の成果を確実に身につけた人</p> <p>②より高度な専門的職業に就くための基礎的能力とともに、専門業務に従事することへの強い意志を有する人</p>
英語学英米文学専攻	<p>前期課程までの履修において、次の各項目における能力を十分に有していると判断される者を後期課程に受け入れる。</p> <p>①研究動機が明確であり、当該研究の意義が十分に認められる人</p> <p>②研究計画が具体的であり、基本的な研究方法を修得している人</p> <p>③自らの研究成果を発表した実績があり、将来研究者としてのキャリアを立てる意志が強い人</p> <p>④研究者として、人間的に十分成熟する見込みがある人</p>
教育学専攻	<p>専門分野における研究の高度化と高度の研究能力の涵養を図り、研究者及び高等教育の人材を育成するために、次のような人を求めている。</p> <p>①高度に専門的な業務に従事したいと考えている人</p> <p>②専門分野の研究を高等教育機関等で引き続き進めたいと強く願っている人</p>

目 次

I	募集人員	1
II	出願資格	1
	事前出願資格審査及び社会人特別選抜受験科目審査について	2
III	出願期間	3
IV	出願書類等	3
V	出願上の注意事項	4
VI	受験票・写真票の交付	4
VII	試験日時及び試験場	5
VIII	試験科目及び試験時間割	5
IX	試験開始前の注意事項	5
X	合格発表及び入学手続等	6

出願関係書類

様式1	事前審査申請書
様式2	入学志願票
様式3	履 歴 書

I 募集人員

入試制度	専攻名	募集人員
一般選抜	日本語学日本文学専攻	2人
社会人特別選抜	英語学英米文学専攻	2人
外国人留学生特別選抜	教育学専攻	5人

※性別は、問わない（男女共学）。

※募集人員は、秋季入試と春季入試の2回にわたる合計である。

II 出願資格

<一般選抜>

次の各号のいずれかの資格を有する者又は平成 30 年 3 月 31 日までに取得見込みの者

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本学大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

※(4)又は(5)に該当する者については、事前出願資格審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること。(P.2 参照)

<社会人特別選抜>

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、平成 30 年 4 月 1 日現在で、大学卒業後 10 年以上経過しているもの

※受験科目審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること。
(P.2 参照)

<外国人留学生特別選抜>

「一般選抜」の出願資格の(2)に該当し、日本語以外の言語を母語とする者

事前審査（事前出願資格審査及び社会人特別選抜受験科目審査）について

「一般選抜」の出願資格(4), (5)に該当する者については事前出願資格審査を, 社会人特別選抜の出願者については受験科目審査を, 出願前にそれぞれ行う。

該当者は, 以下のとおり手続を行うこと。

(1) 事前審査申請書提出期間

秋季入試 平成 29 年 9 月 1 日 (金) ~平成 29 年 9 月 8 日 (金) (締切日必着)

春季入試 平成 30 年 1 月 12 日 (金) ~平成 30 年 1 月 19 日 (金) (締切日必着)

(2) 提出書類

提出書類		一般選抜 出願資格 (4)又は(5)		社会人 特別選抜
		(4)	(5)	
①事前審査申請書	本学所定の用紙【様式1】	○	○	○
②卒業（修了・在学）証明書	最終学歴の卒業（修了・在学）証明書	○	○	
③成績・単位修得証明書	最終学歴の成績・単位修得証明書	○	○	○
④住民票の写し		○		
⑤研究業績内容	既に発表している研究（著書, 論文・研究報告, 教育実践の記録等）の「業績表（様式自由）」とその中で修士論文に相当すると認められる著書・論文	○	○	○

(3) 提出先・問合せ先

「IV 出願書類等」の提出先及び問合せ先と同じ。

なお, 郵送については, 角 2 (24cm×33.2cm) の封筒の表面に「事前審査申請書在中」と記入し, 書類を封入すること。

(4) 審査結果の通知

審査の結果は, 次の期日までに通知する。

秋季入試 平成 29 年 9 月 20 日 (水)

春季入試 平成 30 年 1 月 31 日 (水)

(5) 審査結果通知後の留意点

- 事前出願資格審査の結果, 出願資格が認められた場合は, 改めて「IV 出願書類等」のうち, 事前審査時に提出済みの (2) (4) 以外を 出願資格の認定証（写し） に添えて提出すること。
- 受験科目審査の結果, 「専門科目筆記試験免除」が認められた場合は, 改めて「IV 出願書類等」のうち, 事前審査時に提出済みの (2) (4) 以外を 受験科目通知書（写し） に添えて提出すること。

(注)社会人特別選抜 受験科目審査について

社会人特別選抜の出願者は, 「専門科目筆記試験免除」を希望する者とする。

既に発表している研究業績（志願する専攻にかかわる相当数の論文, あるいは著書）等を事前に提出することで受験科目について審査を受けることができる。

（事前審査申請書【様式 1】の該当欄に✓を入れること）。

Ⅲ 出願期間

秋季入試 平成 29 年 9 月 19 日 (火) ～ 平成 29 年 9 月 27 日 (水) (締切日必着)
春季入試 平成 30 年 2 月 7 日 (水) ～ 平成 30 年 2 月 19 日 (月) (締切日必着)

Ⅳ 出願書類等

出願者は、出願書類等を一括して本学所定の封筒に入れ、出願期間中に提出すること。

書類等の名称	該当者	摘 要
(1)入学志願票【様式 2】	全 員	自筆のこと。
(2)履歴書【様式 3】	全 員	自筆のこと。
(3)修了証明書又は 修了見込証明書	出願資格(1)～(3) に該当する者	出身大学長又は研究科長が作成したもの。 ※安田女子大学大学院博士前期課程修了見込者 は、不要。
(4)成績・単位修得証明書	全 員	出身大学長又は研究科長が作成し、厳封したもの。 ※安田女子大学大学院博士前期課程修了見込者又 は既に事前審査で提出した者は、不要。
(5)修士学位論文等	全 員	修士学位論文の写し 1 部。又は修士論文に代えう る学会誌等掲載の論文あるいは著書。 修士論文以外に、これまで発表した専攻の分野に 関する業績がある場合は、「業績表 (様式自由)」を 提出すること。
(6)研究計画書	全 員	志望理由及び入学後の研究計画を提出すること。 (1000 字程度：A4 用紙・パソコン使用・横書き) 英文で書く場合は A4 版の用紙にダブルスペース で 1000 語程度とする。
(7)振込確認書	全 員	本学所定の払込用紙を使用し、銀行の窓口で入 学検定料 15,000 円を払い込むこと (ATM は、使 用しないこと)。 なお、払込み後、「振込確認書(C)【入学願書貼 付用】」を入学志願票の所定の欄に貼付すること。
(8)住民票 (写し)	外国籍の者	在留資格及び期間が明記され、出願前 3 か月以内 に発行されたもの。

(注) 婚姻等の理由により、氏名が各種証明書と異なる場合は、戸籍抄本等を提出すること。

[提出先及び問合せ先]

〒731-0153 広島市安佐南区安東六丁目 13 番 1 号
安田女子大学 入試広報部入試広報課 TEL082-878-8557 (直通)
※出願書類及び事前審査書類は、特定の書類を除いて、理由を問わず返却しない。

V 出願上の注意事項

1 学位取得見込者の出願

秋季入試出願の時期までに修士学位論文を提出している者、又は修士学位論文に代える論文・著書を出願書類として提出できる者は、秋季入試に出願することができる。

「IV 出願書類等」の「(5) 修士学位論文等」を提出できない者は、春季入試に出願すること。

2 研究分野

出願書類提出前に、学位論文の指導を受けようとする担当教員と連絡（遠方の場合は、手紙、メール、電話等でも可）を取り、研究分野等について事前に相談しておくこと。

VI 受験票・写真票の交付

- 1 「受験票」と「写真票」を試験日前日までに、本人宛てに速達で郵送するので、「受験票」「写真票」が届いたら、記載事項に誤りがないか確認すること。

誤りがあった場合は、本学入試広報課（082-878-8557）に電話連絡すること。

- 2 「写真票」の所定の欄に写真を貼付すること（写真は縦4 cm×横3 cm、カラー写真又は白黒写真のいずれでも可。ただし、出願前3か月以内に撮影したもの）。

VII 試験日時及び試験場

秋季入試 平成 29 年 10 月 7 日 (土) 9:30~ 本学
 春季入試 平成 30 年 3 月 1 日 (木) 9:30~ 本学

VIII 試験科目及び試験時間割

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び提出された出願書類を資料として総合判定する。

試験科目・試験時間割 (秋季入試・春季入試共通)

専攻・研究分野		試験科目・時間割		備考
専攻名	研究分野	9:30~11:30	13:00~	
		専攻科目筆記試験		1. 筆記試験・口述試験は、入学を希望する専攻の専門科目について行い、特に博士論文の作成にかかわる研究分野を中心とする。 2. 「外国語」の試験は、博士論文作成に関わる研究分野との関連に応じて、「専門科目」の試験に含めて行う。 3. 社会人特別選抜の出願者は、既に発表している研究業績（志願する専攻にかかわる相当数の論文、あるいは著書）を添えて、「専門科目筆記試験免除」を希望することができる。 4. 外国人留学生特別選抜の出願者（日本語以外の言語を母語とする者）の「外国語」の試験は、「日本語」とする。
日本語学 日本文学専攻	日本語学・国語教育学 日本文学	日本語学・国語教育学 日本文学		
英語学 英米文学専攻	英語学・英語教育学 英米文学	英語学・英語教育学 英米文学		
教育学専攻	教育学 心理学 臨床心理学	教育学 心理学 臨床心理学		

IX 試験開始前の注意事項

- 1 試験当日は、それぞれの試験開始 10 分前までに試験室への入室を完了すること（試験室は、試験当日に別途指定する）。
 なお、試験開始後 25 分以上遅刻した者は、受験を許可しない。
- 2 「受験票」「写真票」を当日必ず持参し、机上に貼ってある受験番号札のそばに置くこと。

X 合格発表及び入学手続等

1 合格者の発表

合格発表は、次の期日で本人宛てに結果を郵送で通知する。

秋季入試 平成 29 年 10 月 13 日 (金)

春季入試 平成 30 年 3 月 7 日 (水)

2 入学手続

<授業料等諸納付金一覧>

区分		納付金	納入期限		備考
一 次 手 続	入学料	150,000円	秋季入試	平成29年 10月31日(火)	入学時のみ。 なお、安田女子大学大学院文学研究科博士前期課程を修了して進学するものの入学料は、免除する。
			春季入試	平成30年 3月23日(金)	
二 次 手 続	前期授業料	290,000円 (年額の2分の1)	秋季入試 春季入試	平成30年 3月23日(金)	年額580,000円
	施設設備費	50,000円 (年額の2分の1)			年額100,000円
	諸費	6,500円			-

(注1) 納付金等は、学則等の改定により変更することがある。

(注2) 納付金及び入学手続の詳細は、合格者に別途通知する。

3 留意事項

(1) 一旦納入された一次手続納付金(入学料)は、いかなる理由があっても返還しないので十分注意すること。

(2) 入学二次手続まで完了した後に本学への入学を辞退する者については、本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』を平成30年3月31日(土)(締切日消印有効)までに本学入試広報課へ提出した場合、一次手続納付金(入学料)を除き、二次手続納付金(前期授業料・施設設備費・諸費)を返還する(この締切日以降の提出については、返還しない)。

本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』の用紙は、申出により送付する。

事前審査申請書

【様式1】

安田女子大学大学院文学研究科

志望専攻	専攻	志望研究分野(*1)	
受験種別(*2)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜		
フリガナ			
氏名			
生年月日	19 年 月 日生 (満 歳)	性別	男・女
現住所	〒 - TEL - -		
試験科目(*3) (社会人特別選抜出願者のみ)	<input type="checkbox"/> 専門科目筆記試験免除希望		

学 歴(*4)			
学校名及び所在地	入学及び卒業(見込)年月	年数	
学校名	入学 年 月		年
所在地	卒業・修了(見込) 年 月		
学校名	入学 年 月		年
所在地	卒業・修了(見込) 年 月		
学校名	入学 年 月		年
所在地	卒業・修了(見込) 年 月		
学校名	入学 年 月		年
所在地	卒業・修了(見込) 年 月		
学校名	入学 年 月		年
所在地	卒業・修了(見込) 年 月		

職 歴		
勤務先・職業(職名)等	在職期間	年数
	自 年 月	
	至 年 月	
	自 年 月	
	至 年 月	
	自 年 月	
	至 年 月	
	自 年 月	
	至 年 月	

免 許 等(*5)

*1: 「Ⅶ試験科目及び試験時間割」の研究分野の欄に記載されている分野を1つ記入すること。

*2: 「Ⅱ出願資格」を参照し、該当する種別の□内に✓印を記入すること。

*3: 筆記試験科目について代替措置を希望する者は、P.2「受験科目審査について」を参照し、□内に✓印を記入すること。

*4: 学歴欄は、高等学校から記入し、大学以降は、学部・学科名、研究科・専攻名も記入すること。

*5: 免許等の欄には、取得している教育職員免許状(取得見込を含む。)を記入すること(校種・種類・教科等を明記すること)。

サ
シ
コ
ハ
シ
キ
ハ
シ
キ
ハ
シ
キ

サ
シ
コ
ハ
シ
キ
ハ
シ
キ
ハ
シ
キ

平成30年度 博士後期課程 入学志願票

安田女子大学大学院文学研究科

[出願：□秋季入試 □春季入試]

受験番号	※		
志望専攻	博士後期課程		専攻
	研究分野		
フリガナ			
氏名			
生年月日	19 年 月 日生 (満 歳)	性別	男・女
現住所	〒 - TEL - -		
合否の連絡場所	〒 - TEL - -		
出願資格	大学大学院 研究科 課程		(専攻)
	年 月 日		
受験種別 (*1)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別選抜		
試験科目	専門科目 (*2)	<input type="checkbox"/> 筆記試験受験 <input type="checkbox"/> 筆記試験免除希望 (受験科目審査にて許可されたもの)	
	専門科目 (外国語) (*3)	<input type="checkbox"/> 日本語 (外国人留学生特別選拔出願者)	
備考			

(写真貼付)

出願3か月以内に撮影した、上半身・正面・無帽・無背景の写真(大きさは縦4cm×横3cmでカラー又は白黒写真のいずれでも可)

「振込確認書(C)」

【入学願書貼付用】

貼付欄

取扱銀行から受け取った「振込確認書(C)」をこの欄にはがれないようしっかりと貼り付けてください。

(注 意)

取扱銀行収納印が押されていることを確認のうえ貼付してください。

貼付のない場合や取扱銀行収納印のない場合は、入学願書の受付ができません。

*1: 「II 出願資格」を参照し、該当する種別の□内に✓印を記入すること。

*2: 受験科目審査にて、専門科目の筆記試験免除を許可されたものは、□内に✓印を記入すること。

*3: 「VIII 試験科目及び試験時間割」の備考4に該当する者は、□内に✓印を記入すること。

<注意事項>

① 枠外の出願欄は、該当入試制度の□内に✓印を記入すること。

② 志望専攻の研究分野欄は、「VIII 試験科目及び試験時間割」の「研究分野」の欄に記載されている分野を1つ記入すること。

③ 満年齢は、出願時の満年齢を記入すること。

④ ※欄は記入しないこと。

履 歴 書

受験番号	※	安田女子大学大学院文学研究科		
氏名				
志望専攻	博士後期課程	専攻	研究分野	
学 歴				
学校名及び所在地		入学及び卒業・修了（見込）年月		年数
学校名		入学 年 月		年
所在地		卒業・修了（見込） 年 月		
学校名		入学 年 月		年
所在地		卒業・修了（見込） 年 月		
学校名		入学 年 月		年
所在地		卒業・修了（見込） 年 月		
学校名		入学 年 月		年
所在地		卒業・修了（見込） 年 月		
学校名		入学 年 月		年
所在地		卒業・修了（見込） 年 月		
職 歴				
勤務先・職業（職名）等		在職期間		年数
		自 年 月		年
		至 年 月		
		自 年 月		年
		至 年 月		
		自 年 月		年
		至 年 月		
		自 年 月		年
		至 年 月		
免 許 等				

(注) ①学歴欄は、**高等学校から記入すること。**

②大学以降は、**学部・学科名、研究科・専攻名も記入すること。**

③免許等の欄には、取得している教育職員免許状（取得見込を含む）を記入すること（校種・種類・教科等を明記すること）。

